

貯法：室温保存
有効期間：3年

承認番号 16000AMZ04523000
販売開始 1949年11月

糖類剤

日本薬局方 ブドウ糖

ブドウ糖「コザカイ・M」

Glucose

2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）

ブドウ糖吸収不良の患者〔遺伝性のグルコースガラクトース吸収不良症では小腸における両者共通の運搬体の欠損が存在すると考えられており、ブドウ糖を摂取しても吸収されずにそのまま排泄される。又、小児に腸炎や消化管の外科的切除を施行したときなどにも、まれにグルコース吸収不良を認める¹⁾。〕

3. 組成・性状

3.1 組成

有効成分	1g中	日局	ブドウ糖	1g
------	-----	----	------	----

3.2 製剤の性状

性状	白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはなく、味は甘い。
----	-----------------------------

4. 効能又は効果

- 経口的栄養補給
○ブドウ糖負荷試験

6. 用法及び用量

〈経口的栄養補給〉

必要量を粉末あるいは水溶液として経口投与する。

〈ブドウ糖負荷試験〉

通常、成人1回ブドウ糖として、50～100gを経口投与する。
なお、年齢、体重により適宜増減する。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.1 合併症・既往歴等のある患者

9.1.1 カリウム欠乏傾向のある患者

本剤の投与によりカリウムが細胞内に移行し、一時的に血清カリウム値が低下し、症状が悪化するおそれがある。

9.1.2 糖尿病の患者

高血糖を生じ、症状が悪化するおそれがある。

9.7 小児等

小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

9.8 高齢者

減量するなど注意すること。一般に生理機能が低下している。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
消化器 ^{注)}	悪心・嘔吐、下痢、腹痛

注) 大量を経口投与する時

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

経口投与されたブドウ糖は胃腸管より速やかに吸収され、血液中に入り、体内でエネルギー源となり代謝される。また肝、心筋グリコーゲン量をたかめ、あるいは全身の細胞機能を亢進して生体の代謝能を増す²⁾。

19. 有効成分に関する理化学的知見

一般的名称：ブドウ糖（Glucose）

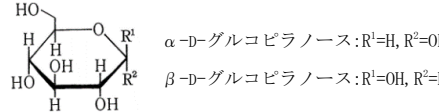
化学名：D-Glucopyranose

分子式：C₆H₁₂O₆

分子量：180.16

性状：白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはなく、味は甘い。
水に溶けやすく、エタノール（95）に溶けにくく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。

化学構造式：



22. 包装

500g [内装：ポリ袋、外装：紙箱]

23. 主要文献

- JP DI 1996 日本薬局方医薬品情報. 薬業時報社. 1996 : 1161-1163
- 第十八改正日本薬局方解説書. 廣川書店. 2021 : C-4709-4714

24. 文献請求先及び問い合わせ先

吉田製薬株式会社 学術部
〒164-0011 東京都中野区中央5-1-10
TEL : 03-3381-2004 FAX : 03-3381-7728

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

小堀製薬株式会社
東京都墨田区両国4-36-9

26.2 発売元

吉田製薬株式会社
東京都中野区中央5-1-10